

2024年（令和6年）度 マリーピクシー保育園 自己評価

評価者 園長 中嶋三季

保育理念	こころゆたかにのびのび育つ 子ども同士で伸ばしあう力を最も大切に考え一人ひとりの心に寄り添い愛情豊かな環境の中で元気に心健やかに 子どもの成長を育みます。
保育方針	一人ひとりを認め大切にした保育と日課の充実を図る。 個々の心身や発達状態を把握し、丁寧に関わる。 基本的な生活習慣を身につけ、生活や遊びを通して豊かな感性を育む。
保育目標	優しく思いやりのある元気な子ども 遊びを通して仲間とともに育ちあえる子ども のびのびと自分を表現できる子ども

●保育の計画の編成と実施に関する評価 評価：A（大変よい） B（よい） C（一部検討を要する） D（改善を要する）

項目	内容	評価				取り組み状況・次年度へ向けて
		A	B	C	D	
保育目標	保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか		○			保育理念や保育目標などは職員での読み合わせをはじめ職員の目に常に触れるところに掲示を行うことで意識の共有を行ってきた。年度当初から1年間通して体調不良児対応型病児保育や地域支援事業「ピクシーぶらす」を実施することができたのも大きな前進であった。今後も地域の中でのニーズに応えていけるようにしていきたい。
	目標は地域の特性を生かしているか		○			
	目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか		○			
	目標は前年度の反省を生かしているか		○			
	目標は全職員で検討しかつ共通理解を図っているか	○				
保育	指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか	○				木製遊具や滑り台、バランスレール、はしごなどを新しく取り入れ、広い室内を有効に活用しながら年齢に応じて様々な全身運動を行える環境作りを工夫した。今後さらに活用しこどもたちの運動面での体験の幅を広げていきたい。また今年は全員で人権擁護のためのセルフチェックに取り組み保育者の振り返りと保育の質の向上に努めた。
	保育所保育指針に基づく援助、支援を適切に行っているか	○				
	環境の構成を意識した保育を行い過程を常に工夫しているか		○			
	素材・用具を適切に活用しているか	○				
	評価結果を基に、保育の改善に努めているか		○			
行事	行事の種類や実施回数は適切か	○				昨年度に引き続き「目隠し参観」を行い好評を得た。夏祭り、運動会、クリスマス会など季節ごとの親子行事も昨年の形を引継ぎ全体で実施し、他クラスとも交流を持ちながら全員で楽しんでもらえるように工夫を行った。
	行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか	○				
	計画・実施・評価・改善の体制をとっているか	○				

●保育の計画と実施を支える諸条件に関する評価

経営・組織	職務内容が明確で協働できる体制になっているか		○			昨年度末に新しい職員を迎え新体制のもと保育理念や保育方針を共有し職員とともに成長できるように皆で取り組んできた。クラス担任を中心に、フリー保育士、保育補助、看護、給食、全ての職員が一人一人のこどもたちの為に愛情深く丁寧に関わりを持ちながら、こどもたちの健やかな成長とクラス運営を支えてきてくれたことに感謝したい。同時に、それぞれの立場やこどもとの関係性の違いを前提とした上で、各クラスの目標や保育のねらい、個々への援助の視点をいかに共有し協力していくかを園全体として今後もしっかりと考えていきたい。それぞれが必要な役割を責任を持って果たし、また広い視野で園全体を見て考え行動していけるような組織作りを目指していきたい。
	職員の配置は適材適所か		○			
	係や仕事の分担は適切か			○		
	職員が全体的な立場を理解・協力し、園の運営に関わっているか		○			
	会議や打ち合わせの回数、時間、内容は適切か		○			
	年齢別・クラス目標は保育目標や重点目標に基づいて設定しているか	○				
	年齢別・クラス目標は乳幼児の実態に即して短期的また長期的に設定しているか	○				
	同年齢・異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか		○			
	具体的な保健対策を講じているか		○			
	避難訓練を計画に基づいて適切に実施しているか	○				
	健康で安全な生活に必要な習慣などを育めるよう家庭への啓発を行っているか		○			

項目	内容	評価				取り組み状況・次年度へ向けて
		A	B	C	D	
研修	園内外の研修の計画や運営は適切か		○			園内研修として年2回の心肺蘇生法訓練とAED使用訓練を看護師が講師となり行った。また窒息事故防止のための対処方法についても皆で実践研修を行った。市の研修にも積極的に参加できる体制を心がけた。
	研修の成果を日常の保育に生かし乳幼児の育ちに反映させているか		○			
	各種研修会などに積極的に参加し内容を園内に還元できているか		○			
安全対策 危機管理	乳幼児や保護者の個人情報適切に取り扱っているか	○				個人情報の取り扱いについては職員全員でその都度確認し適切な管理に努めた。安全点検は毎月1回継続して行い事故防止に努めたが複数の目による日々の確認は必須である。年度途中より1歳児の部屋に目隠しパーテーションを設置しオムツ替えスペースや個々で安心できる場所の確保を行った。避難訓練は1年間通じて行う中で2歳児はその大切さをよく理解し毎回真剣に話を聞き取り組む姿を見せてくれており積み重ねの大切さを感じた。
	各書類は適切な方法で作成、発行、処理をしているか	○				
	施設内外の安全点検を計画的に行っているか	○				
	遊具・用具を活用しやすいように整理・保管をしているか	○				
	避難訓練を計画に基づいて適切に実施しているか	○				
	不審者等に対応する訓練や準備を行っているか	○				
経理	運営費や保護者から徴収する利用料を適切に管理しているか	○				
家庭・地域 との連携	参観や懇談の機会を設定するなど保育への理解を促しているか	○				年2回の保育参観は、音楽コンサートの参加型と目隠し参観で外から見てもらう形の両方を取り入れた。またウェルキッズフォトでの毎月の写真公開や、おたよりでの動画公開、ホームページの更新などにより、日々の連絡帳だけでは伝えきれない保育の様子を積極的に発信してきた。今後はより園の魅力や特徴を発信していけるようにホームページの充実に向けて取り組んでいきたい。保護者の方にとって在園中はもちろん、卒園後も心の支えとなれるような園であれるよう努めたい。
	乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会と交流をしているか		○			
	職員による育児に係る子育て相談は充実しているか		○			
	医療機関や保健センターなどとの連携を図り必要な情報を提供しているか		○			
情報発信 外部評価	園だよりやホームページ等で園の情報を発信しているか	○				
	保護者や地域の意見を施設運営に反映しているか		○			
	第三者評価を導入し施設運営に反映しているか		○			